

# 施設カルテ

施設番号	2909	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
<b>施設基本情報</b>					
施設名	円山 集会所				
所在地(住所)	中区円山0416-000-00				
所管局区室課	都市整備局住宅課				
FM大分類	市営住宅	FM中分類	市営住宅		
財産中分類	公共用財産	地区	富山		
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	住宅用建設用地		
中学校区	富山中学校	小学校区	富山小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	35.54 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	7,205.80 m <sup>2</sup>		

施設概要	集会所				
------	-----	--	--	--	--

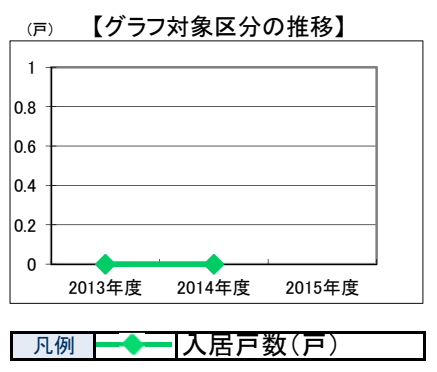
設置目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
------	--	--	--	--	--

設置根拠	公営住宅法、岡山市営住宅条例				
------	----------------	--	--	--	--

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1棟	駐車台数	0台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	—	地震・危険度	—
	通信設備	×	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
			アスベストの使用	無		

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				★
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 2909 施設名 円山 集会所

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
	水道	0	0	-	
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

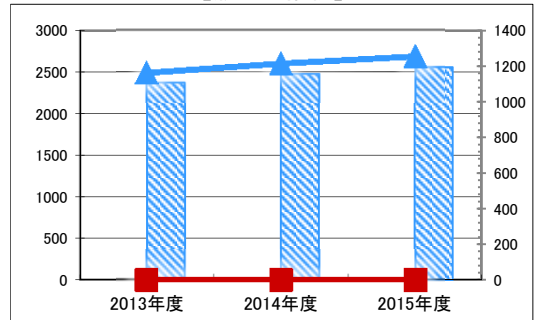
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

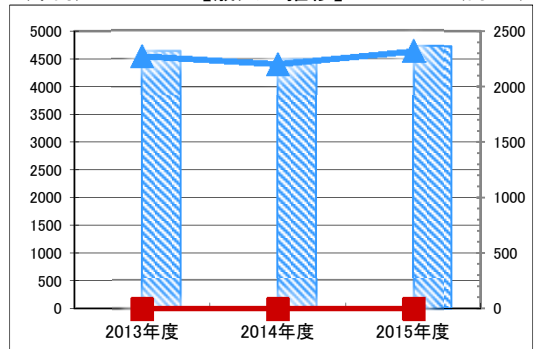
施設分類	市営住宅	総施設数	150
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

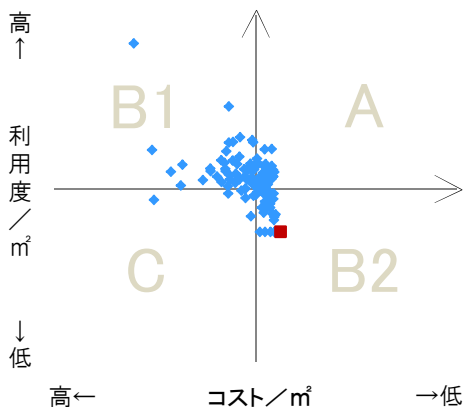
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	2949	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
<b>施設基本情報</b>					
施設名	東四御神 集会所				
所在地(住所)	中区四御神0000-000-00				
所管局区室課	都市整備局住宅課				
FM大分類	市営住宅	FM中分類	市営住宅		
財産中分類	公共用財産	地区	中区本庁管轄区域		
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	集会所		
中学校区	竜操中学校	小学校区	竜之口小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	99.64 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	223.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	集会場				
------	-----	--	--	--	--

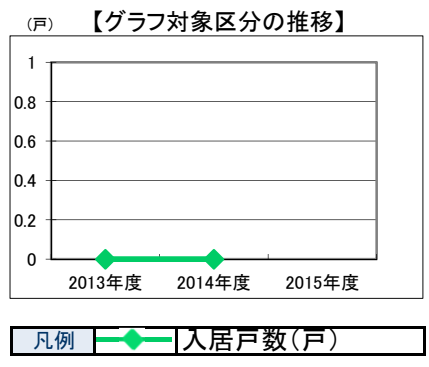
設置目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
------	--	--	--	--	--

設置根拠	公営住宅法、岡山市営住宅条例				
------	----------------	--	--	--	--

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %		
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1棟	駐車台数	0台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	—
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	警戒区域(土石流)
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1900/01/01
						供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				★
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 2949 施設名 東四御神 集会所

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
	水道	0	0	-	
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

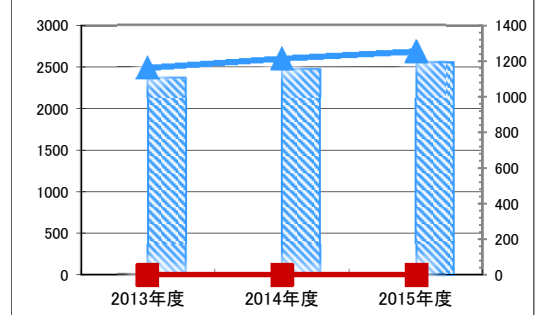
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

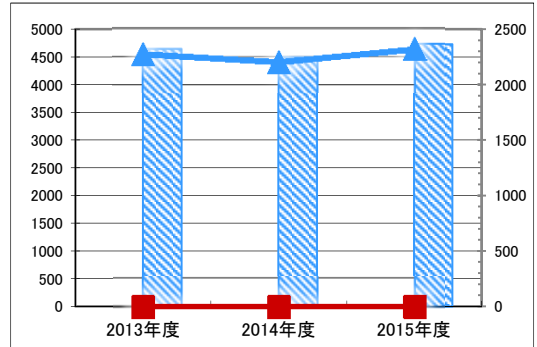
施設分類	市営住宅	総施設数	150
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

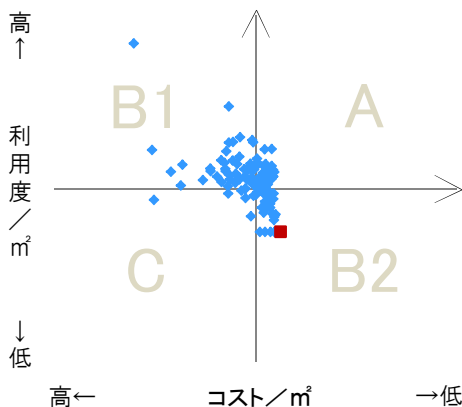
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設


※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	2950	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
------	------	-----	------------	-----	------------

## 施設基本情報

施設名	東ヶ丘団地 第1期 集会所			
所在地(住所)	中区四御神0700-130-00			
所管局区室課	都市整備局住宅課			
FM大分類	市営住宅	FM中分類	市営住宅	
財産中分類	公共用財産	地区	中区本庁管轄区域	
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	集会所	
中学校区	竜操中学校	小学校区	竜之口小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	99.76 m <sup>2</sup>	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>	
土地所有状況	—	敷地面積	285.26 m <sup>2</sup>	

施設概要	集会場
------	-----

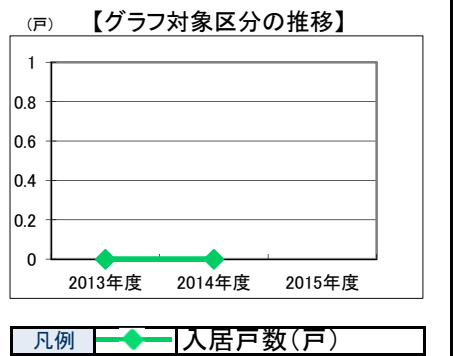
設置目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
------	--

設置根拠	公営住宅法、岡山市営住宅条例
------	----------------

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %		
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1棟	駐車台数	0台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	—
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	警戒区域(土石流)
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1900/01/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				★
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 2950 施設名 東ヶ丘団地 第1期 集会所

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
	水道	0	0	-	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

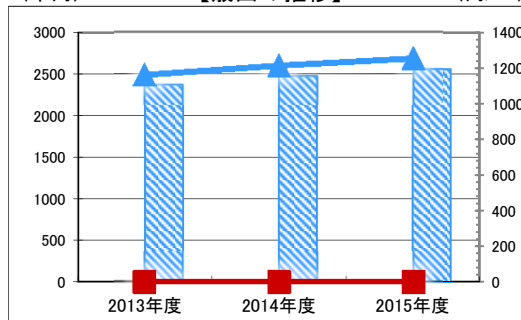
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

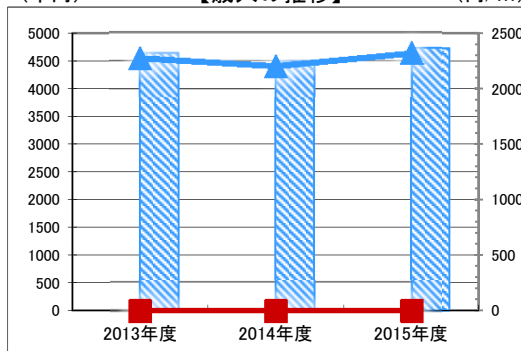
施設分類	市営住宅	総施設数	150
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

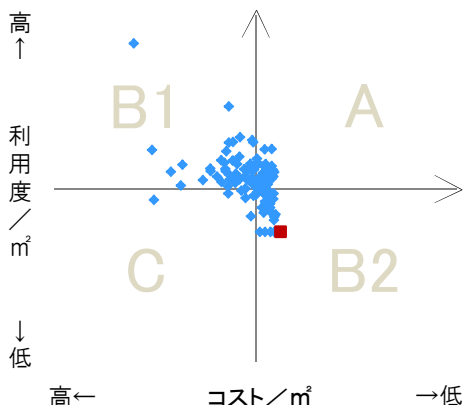
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値





# 施設カルテ

施設番号 883 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

## 施設基本情報

施設名	津島 土生 集会所		
所在地(住所)	北区津島東三丁目2645-001-00		
所管局区室課	都市整備局住宅課		
FM大分類	市営住宅	FM中分類	市営住宅
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	住宅	財産細分類	市営住宅
中学校区	岡北中学校	小学校区	御野小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	55.37 m <sup>2</sup>
目的外使用	無	建築面積	0.00 m <sup>2</sup>
土地所有状況	—	敷地面積	21,726.37 m <sup>2</sup>

施設概要	集会場
------	-----

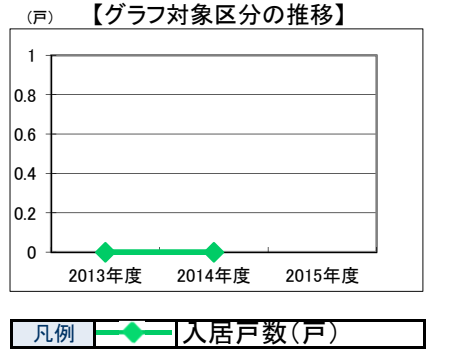
設置目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
------	--

設置根拠	公営住宅法、岡山市営住宅条例
------	----------------

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %		
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	—
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	警戒区域(急傾斜)
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1900/01/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	—
					ハザードマップ指定		
					ハザードマップ指定		

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				★
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2016/04/01

## 施設基本情報

施設番号 883 施設名 津島 土生 集会所

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		30	30	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
	水道	30	30	-	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	0	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

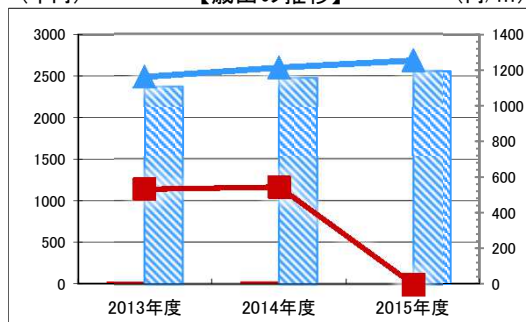
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

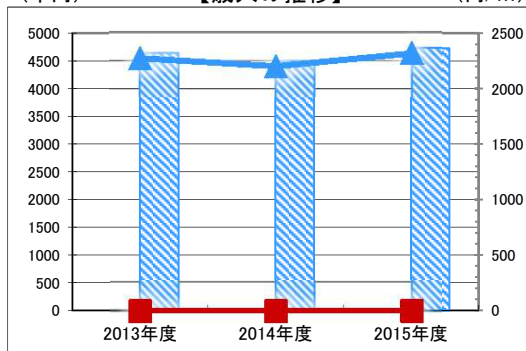
施設分類	市営住宅	総施設数	150
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	30 第106位	533	第62位
2014年度	30 第105位	546	第57位
2015年度	0 -	0	-

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

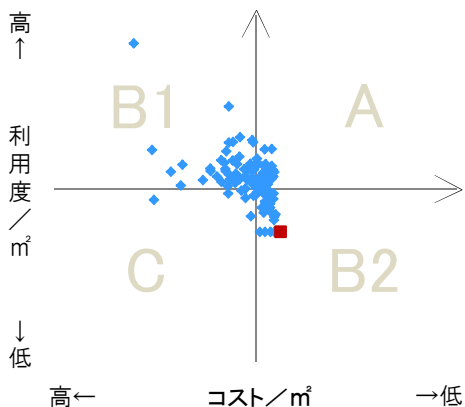
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

